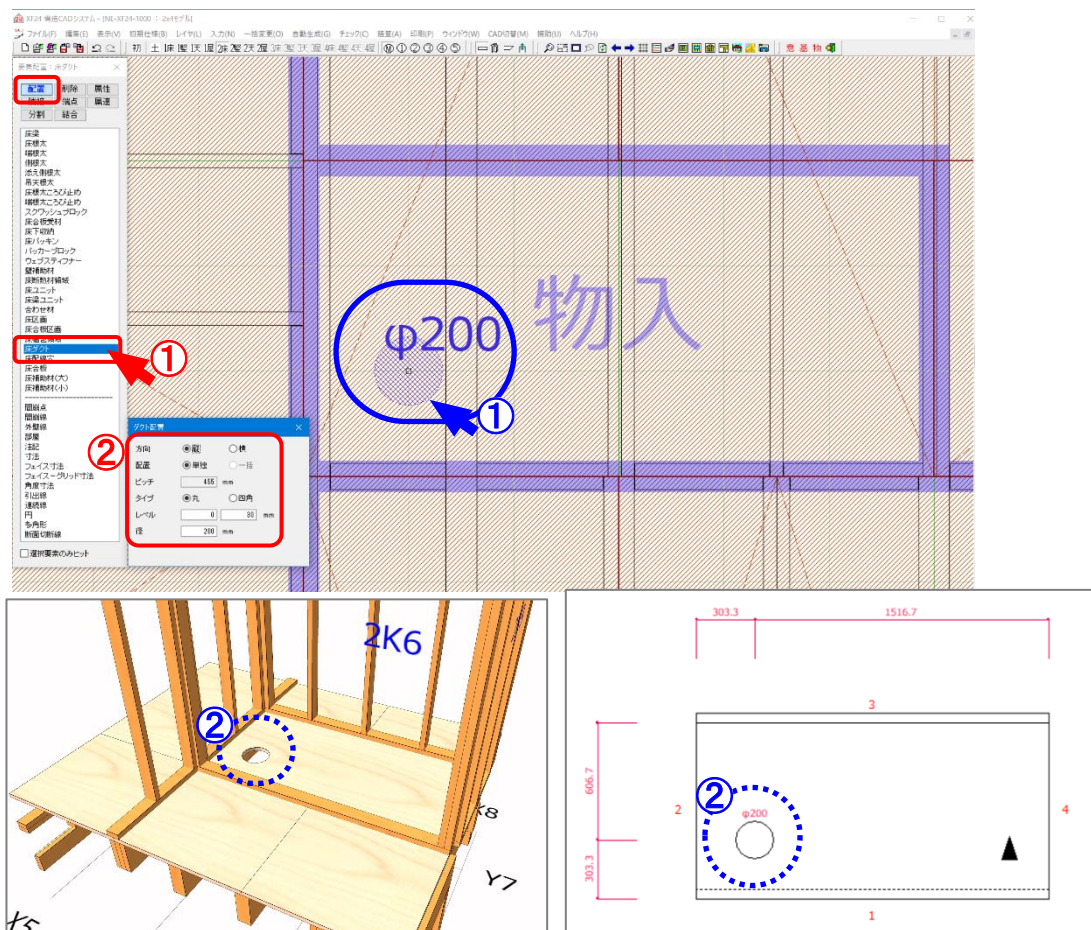


床合板の穴あけ加工に対応



床ダクト配置時に縦、横の配置方向、レベルの指定ができるようになりました。

レベルの編集により、穴あけ加工にも対応しました。

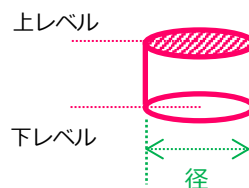
- ① 「配置 - 床ダクト」をクリックします。
- ② 「ダクト配置」画面が開きます。方向、配置、ピッチ、タイプ、レベル、径を設定します。
 - ① ダクト配置位置をクリックします。指定したレベル、径で配置されます。
 - ② 加工図、パースでも確認できます。

床合板の穴あけ加工に対応

＜縦方向／丸ダクト穴配置＞



方向：縦
タイプ：丸

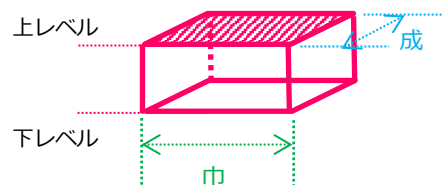


- 方 向：縦／鉛直方向（貫通穴加工を生成）
- レベル：範囲指定で設定すると、貫通の穴が生成されます。
- 径　：丸の場合は、径のサイズを指定します。
- 巾・成：四角の場合は、巾・成のサイズを指定します。

＜縦方向／四角ダクト穴配置＞



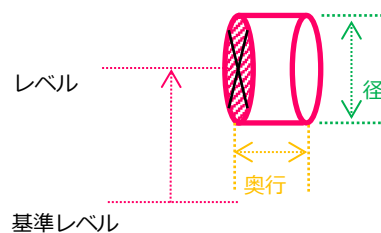
方向：縦
タイプ：四角



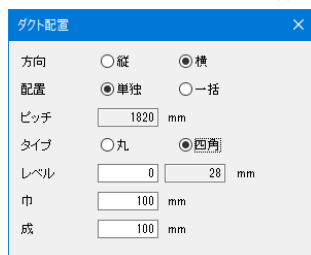
＜横方向／丸ダクト穴配置＞



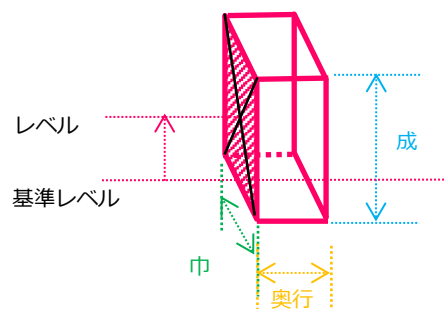
方向：横
タイプ：丸



＜横方向／四角ダクト穴配置＞

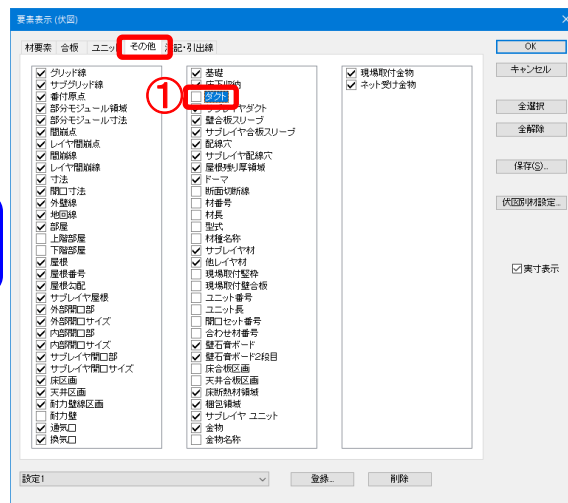
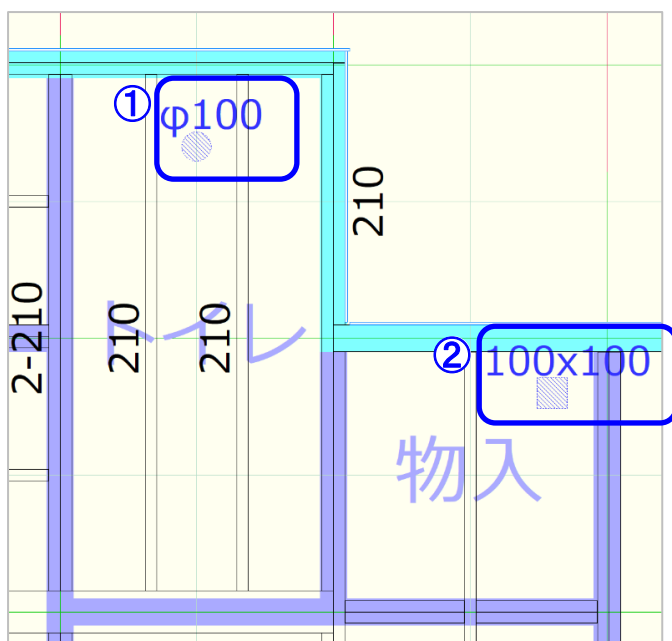


方向：横
タイプ：四角



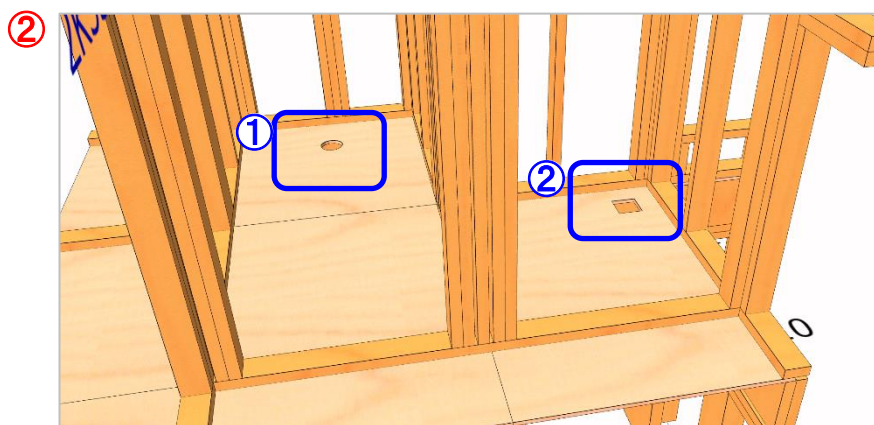
床合板の穴あけ加工に対応

■表示 - 要素について



① 表示要素は、〔その他 - ダクト〕で ON、OFF します。

■パース表示について



② 「構造パース」と「範囲構造パース」に対応しています。